



**コロナ感染爆発**

**知事に「提言」**

# 事業所、家庭などに定期的に検査キットの無料配布を 陰性が確認できた人を多数派にして 安心・安全な日常の社会生活・経済活動を維持する「千葉方式」

3度目の緊急事態宣言がだされている千葉県。感染拡大は収まるどころか、ますます拡がり、一日の新規感染者が1000人を超える日が増えています。8月15日現在の入院は995人、自宅療養7738人、ホテル療養412人、入院・ホテル療養等調整中1029人となり、深刻な状況は続いています。

日本共産党千葉県委員会と党県議団は、8月5日に「無症状者への大規模検査」(千葉方式)を提言し、16日、知事に直接、要望しました。感染症対策の基本は▽人の行動抑制など感染経路対策。▽検査による感染源対策。▽ワクチン接種による集団免疫獲得を組み合わせるのですが、ワクチン接種が完了し、抗体ができるまでは、一定の期間を要することから「いつでも、どこでも、だれでも、何度でも、無料で検査」を受けられるよう、事業所、家庭、学校、保育所などにPCR(唾液)検査または抗原検査のキットを定期的に無料で配布・回収する県独自の大規模な検査体制の確立を求めました。

**感染急拡大地域(約300万人)で実施した場合の試算は約168億円**  
一日当たりの最大検査能力3万件(現在の検査数は5000件程度)十分可能です。

## 知事…提言(千葉方式)に異を唱えず

参加者からは「学校(クラス)で感染者がでたが、濃厚接触者じゃない、と言われ、検査してくれない、との声が寄せられた。不安を安心に変えるために、検査を」などと拡充を求めました。知事は、「提言」については異を唱えることなく「保健所のマンパワーは限界にきている。どのように検査を拡充するのか検討する」「学校での検査は、市町村、医師会と連携し、柔軟に対応するようにしている」とのべました。

